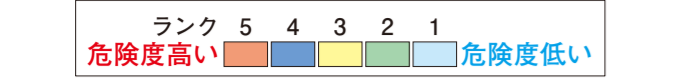


！情報 地域危険度測定調査結果



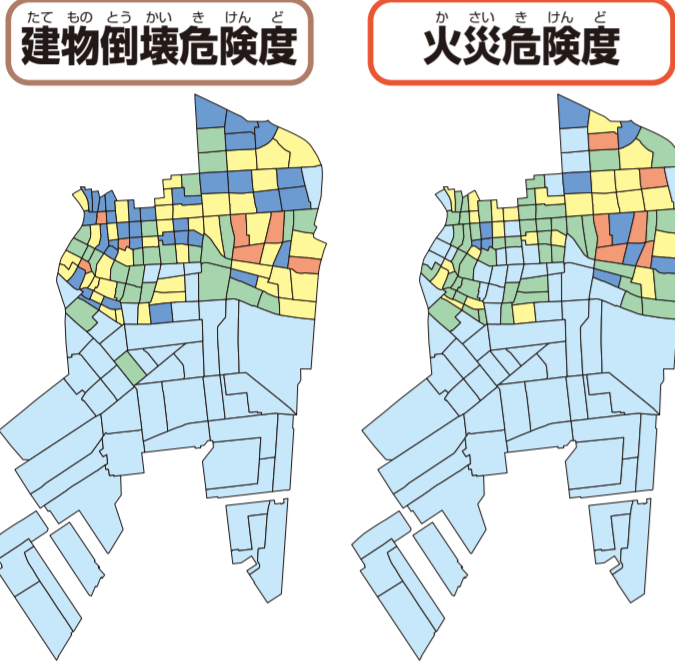
総合危険度

この調査は平成30年2月に最新版が公表されたもので、下記3項目を町丁目ごとに測定し、危険度をランク1(危険性が低い)から5(危険性が高い)に色分けして表示している。

【総合危険度】建物倒壊危険と火災危険に加え、災害時活動困難度(一定以上の幅を持つ道路の量などから算出)を掛け合わせ指標としたもの。

【建物倒壊危険度】地震によって建物が壊れたりする危険度を測定したものの、江東区域の地盤は軟弱なところが多く、比較的危険度が高いといえる。

【火災危険度】地震によって発生した火災で被害を受ける可能性を測定したもので、周辺からの「もらい火」による延焼危険性も考慮されている。



！計画 地震発生時の行動ポイント

地震発生～2分 発生後2～5分

とにかく自分の身を守ろう 落下物から身を守るため、机の落下に当たり、大きな家具から離れるようにしましょう。足のケガを防ぐために靴やスリッパを履きましょう。

発生後2～5分 **まず火の始末** 地震発生直後はまず自分の身を守り、大きな揺れが収まった後は、まずは火災防止。

発生後5～10分 発生後10分～半日

自分の安全を確保できたら、我が家の状況を確認しよう 我が家の状況を見て避難が必要となったら、電気ブレーカーを落とし、非常持出品を持って避難しましょう。

発生後5～10分 **発生後10分～半日** **隣近所で助け合いを** 一人一人での応急活動には限界があります。初期消火や避難の際には、隣近所で協力しあって活動しましょう。また、子どもを迎えに行けるかを考えるタイミングでもあります。

発生後半日～3日 避難生活では

自足できるように 大規模災害発生後の数日は、電気・ガス・水道などのライフラインが途絶え、食料の入手もままならないことがあります。最低3日程度の自給自足のようには準備しておきましょう。また、災害情報などをできるだけ自分で入手できるようにしましょう。

発生後半日～3日 **避難生活では** **自主防災組織を中心とした行動を** 避難所においては、集団生活の決まりを守るようにしましょう。

！情報 日頃から備えておこう

1 訓練に参加しよう

災害が起きたときに、何の準備もなく適切な行動をとることは不可能です。災害時に適切な行動をとり、被害を最小限に抑えるには、日頃から防災訓練に参加することが大切です。

2 非常持出品を用意しよう

避難の際に当面必要となる物を用意しておき、それらをリュックなどに入れ、いつでも持ち出せる所に置いておきましょう。

3 家の中を安全に

二次災害を防ぐために、大きな家具を固定する、ガラスに飛散防止フィルムを貼る、石油ストーブの転倒防止をする、などが大事です。

4 家族会議を開こう

災害時に家族が離れ離れになってしまう事態ほど不安なことはありません。家族会議で、待ち合わせ場所や、災害用伝言ダイヤルの活用法を決めておくことが重要です。

5 避難場所などを確かめよう

災害時の避難所や避難場所だけでなく、一時集合場所なども確認しておきましょう。いつもの道が壊れた建物などで通れない場合に備え、複数の経路を確認することも大切です。

！計画 帰宅困難者心得10カ条

- あわてず騒がず 状況確認**
- 携帯ラジオをポケットに**
- 作っておこう 帰宅地図**
- ロッカー開けたら スニーカー(防災グッズ)**
- 初の中にチョコやキャラメル(簡易食料)**
- 事前に家族で話し合い(連絡手段、集合場所)**
- 安否確認は災害用伝言ダイヤルの活用や遠くの親戚を通して**
- 歩いて帰る訓練を**
- 季節に応じた冷暖準備(携帯カイロやタオルなど)**
- 声を掛け合い、助け合おう**

！情報 こうとう安全安心メール

江東区内の「防災関連情報」、「防災行政無線の放送内容」、「犯罪発生情報」、「防犯対策情報」などを、携帯電話等のメール機能に
よりお知らせします。
【登録方法】
 ①anshin.koto-city@raidен.ktaiwork.jp に空メールを送信
 ②返信される登録確認メールのURLへアクセス
 ③希望する配信情報にチェックを入れて送信
 ④登録完了メールが返信されて登録完了
※迷惑メールの受信拒否設定をしている場合は、koto-anzen@city.koto.lg.jpを受信できるよう設定してください。 ※メールは夜間でも配信されます。

配信される主な防災関連情報

※原則として江東区に関する情報ですが、一部は区外の情報も含まれます。

- 地震4以上の地震が発生した時の震度等に関する情報
- 東京湾内湾の津波に関する情報(発表と解除)
- 気象特別警報、気象警報(発表と解除) ○荒川の洪水予報
- 記録的短時間大雨情報(1時間に100ミリを超える大雨を観測した場合)
- 竜巻注意情報 ○国民保護情報(弾道ミサイル攻撃・大規模テロ等)
- その他区役所からの防災に関する各種緊急情報

！情報 江東区防災マップアプリ

江東区防災マップをスマートフォン用アプリケーションでも見ることができます。

AppStore または GooglePlay からダウンロードできます。

二次元コード
 iPhone用 Android用

！情報 非常時の持出品リスト

災害発生時に備えて必要となる物を用意しておくことが大事です。非常時の持出品は、災害が起きた時すぐに持ち出す「非常時(一次)持出品」と、安全を確保してから持ち出す「非常時備蓄(二次持出品)」があります。

非常持出品(一次持出品)

- 水** 一人1日3リットルを目安に
- 懐中電灯** 予備の電池と電球も
- 非常食** 非常時は保存期間を重視
- 携帯ラジオ** 小型のものがよい
- 救急用品** 解熱剤やカゼ薬も
- ライター** 強風にも耐えるオイルタイプがよい
- 現金** 停電でATMなども動かないことがある
- その他** ヘルメット、衣類、軍手、小型ナイフ、缶切り、携帯電話の予備バッテリーなど

非常備蓄品(二次持出品)

災害復旧の見通しが立つまでの期間(最低3日分)を自定するためのものとして、非常時でも取り出しやすい所に保管しておきましょう。

- 生活用品**…毛布、寝袋、洗面用具、ドライシャンプー、やかん、鍋、トイレットペーパー、ウェットティッシュ、携帯トイレ、ビニール袋など
- 食品(飲料)**…飲料水(一人1日3リットルを目安に家族分を)、乾パン、缶詰、レトルト食品、アルファ化米、栄養補助食品、チョコレートなど
- 燃料**…カセットコンロとボンベ、固形燃料など

避難所名	所在地	地図索引
◎ 有明西学園	有明1-7-13	C-8
◎ 枝川区民館	枝川3-6-16	H-4
◎ 豊洲児童館	豊洲4-10-4-111	G-4
◎ 東雲児童館	東雲2-4-4-102	F-7
◎ 辰巳児童館	辰巳1-1-36	H-6
◎ 塩浜保育園	塩浜1-3-10	G-2
◎ 塩崎保育園	塩浜2-6-3	H-3
◎ 東雲保育園	東雲1-8-5-101	F-6
◎ 東雲第二保育園	東雲2-4-4-103	F-7
◎ 辰巳第二保育園	辰巳1-10-65-101	H-6
◎ 辰巳第三保育園	辰巳1-10-81-101	I-6
◎ 潮見保育園	潮見1-29-15-101	I-4
◎ 豊洲保育園	豊洲4-5-6-101	F-4
◎ 枝川幼稚園	枝川3-4-1-101	H-3
◎ ひばり幼稚園	東雲2-4-1-103	F-7
◎ 豊洲子ども家庭支援センター	豊洲5-5-1-201	F-5
◎ 豊洲シックセンター	豊洲2-2-18	F-4
◎ 江東区児童・高齢者総合施設(グランチャペル)	東雲1-9-46	G-5
◎ 環境学習情報館(えこくる江東)	潮見1-29-7	I-4
◎ 芝浦工業大学(豊洲キャンパス)	豊洲3-7-5	F-3
◎ 東京朝鮮第二初級学校	枝川1-11-26	G-4

東陽地区

避難所名	所在地	地図索引
◎ 平久小学校(平久幼稚園)	木場1-2-2	G-1
◎ 東陽小学校	東陽3-27-12	I-1
◎ 南陽小学校	東陽2-1-20	I-1
◎ 東陽中学校	東陽2-1-8	I-2
◎ 深川高等学校	東陽5-32-19	I-1
◎ 東陽児童館	東陽5-16-13	I-1
◎ 東陽保育園	東陽3-22-1-101	I-1
◎ 南陽幼稚園	東陽2-1-14	I-2
◎ 教育センター-東陽図書館	東陽2-3-6	J-2
◎ 東陽区民館-東陽子ども家庭支援センター	東陽3-1-2	H-1

南砂地区

避難所名	所在地	地図索引
◎ 南砂第二保育園	南砂2-3-1-101	J-1
◎ 旧南砂西小学校	南砂2-3-13	J-1

！避難 高層住宅における避難行動

地震があった際は、小中学校などに開かれる避難所に避難することが基本的な行動となりますが、耐震や免震にすぐれたマンション等の場合、地震後も建物に引き続き住み続けられるならば「在宅避難」をすすめるほうが望ましい場合もあります。

地震発生 ●自分の身を守る、出入り禁止、自分と家族の安全確保

避難開始 ●予めマンション等で定め一時集合場所に来る ●火災の状況や建物の損壊状態を確認

火災が発生しておらず、住み続けられるようなら、基本的には在宅避難
 火災が発生していたり大破している場合は拠点避難所へ

各戸の安否確認を進め情報を集約する

→ **在宅避難** **拠点避難所** ←

災害協力隊が避難行動要支援者名簿を保有しているか

Yes 名簿に掲載されている各戸へ訪問し、個別計画に基づき安否確認や避難支援を行う

No 拠点避難所にある名簿を基に掲載者の各戸へ訪問し、安否確認や避難支援を行う

在宅避難における主な注意点

- 区などからの情報や物資の提供は、拠点避難所に届きます。各マンションでの物資配布は行いません。
- マンションの一部居住者が避難所へ避難する場合があります。
- 在宅避難している場合でも、情報や物資の入手、また地域への協力として、避難所活動への協力をお願いします。

！計画 大規模水害発生時の避難方法

大規模な水害の発生が見込まれる時には、区や消防署などから防災行政無線などを使って避難の呼びかけをします。避難の呼びかけがあった際には、区が指定する公共施設や一時避難施設などの避難先へ速やかに避難してください。その際、建物のできるだけ高いところに避難することが大切です。

一時避難施設

区では、荒川の氾濫や津波などの大規模水害対策として、水害時における一時避難施設としての使用協定を企業などと締結しています。

提供内容 大規模水害の発生時に、企業や共同住宅の指定されたフロアなど(原則3階以上)を開放する。(企業の場合は、原則として勤務時間内に発生した場合のみ)

施設が開放される期間

- ①大規模水害の発生時 区が避難勧告等を発令した時
- ②津波の発生時 東京湾内に大津波警報が発表された時

※区が指定する避難施設まで避難する余裕がない場合は、区内の都営住宅の共用部分への緊急避難が可能です。



！避難 災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤルとは、地震などの災害発生により多くの方が一斉に電話をかけ電話が繋がりにくい状況になった場合に開始されるサービスです。声の伝言板として、家族間での安否確認や集合場所の連絡などに利用できます。下記の日には、体験利用ができますので、いざというときに備えるために試しておきましょう。

録音方法

171▶1▶(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)▶録音

再生方法

171▶2▶(×)(×)(×)(×)(×)(×)(×)▶再生

体験利用の提供日

- 毎月1日、15日
- 防災とボランティア週間(1月15日～1月21日)
- 正月三が日(1月1日～1月3日)
- 防災週間(8月30日～9月5日)

！避難 主な防災関係機関の連絡先

機関名	電話番号	機関名	電話番号
江東区役所	☎3647-9111	消防(緊急通報119)	
白河出張所	☎3642-4456	深川消防署	☎3642-0119
富岡出張所	☎3642-8306	城東消防署	☎3637-0119
豊洲特別出張所	☎3531-6316	臨港消防署	☎3534-0119
小松橋出張所	☎5606-5581	海上(緊急通報118)	
大島出張所	☎3683-3734	東京海上保安部	☎5564-1118
尾山出張所	☎3637-2451	ライフライン	
砂町出張所	☎3644-2181	水道局江東営業所	☎5633-9053
南砂出張所	☎3640-5355	下水道局江東出張所	☎3645-9273
保健所	☎3647-5855	東京電力	☎0120-995-002
清掃事務所	☎3644-6216	東京ガス株	☎0570-00-2211
道路事務所	☎3642-5004	株NTT	☎116
水辺と緑の事務所	☎5683-5581	東日本-東京	
警察(緊急通報110)		建設-治水	
深川警察署	☎3641-0110	国土交通省荒川下流川事務所	☎3902-2311
城東警察署	☎3699-0110	江東治水事務所	☎5875-1528
豊洲警察署	☎3570-0110	第五建設事務所	☎5875-1435

災害時には電話が大混み合いますので、くれぐれも緊急以外はご遠慮いただきますようお願いいたします。